笑顔とあいさつと優しさいっぱいの学校
志布志市立通山小学校　学校だより

通山っ子

平成31年3月11日発行　No.12

一年間の御協力ありがとうございました

校　長　瀬戸　勝之

平成３０年度の終わりの時期を迎えました。保護者の方々をはじめ，地域の皆様方の御理解・御協力をいただき，通山小学校にとりまして大きな成果を得て，この１年をしめくくることができますことに心から厚く御礼申し上げます。

さて，平成最後の卒業式，修了式の日が間近に迫ってきました。子どもたちは，この一年間友達と切磋琢磨しながら過ごした学校生活を通して，一人一人大きく成長したように思われます。学習を通してできるようになったこともたくさんあります。一年前の子どもたちの様子を思い返してみてください。全員の子どもが自分なりに一回りも二回りも大きく成長しているのは確かです。ぜひ，卒業，修了式の日には子どもたちの頑張りを褒めてあげてください。また，さらなる成長を促すために，進学，進級の話題に触れ，一つ上の学年に上がるという自覚をもたせるように努めてください。

(1) 来年度に向けての「目標」について，ぜひ家族で話し合う機会をもってください。
(2) 春休み中は解放感で生活が乱れがちになります。子どもに関する事件，事故が起きないような気配りが大切です。学校から配布の「春休みの生活」を熟読・実践させてください。

来年度も「子どものより良い成長のために，学校は何をしなければならないか」という観点で学校の教育課題解決のために全職員一致協力して，教育活動に取り組みたいと思います。どうぞ御協力をよろしくお願い申し上げます。

平成30年度「学校安全準優良学校」受賞！

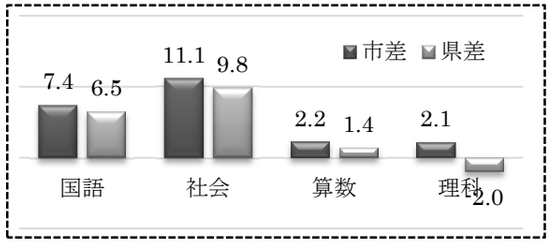
通山小学校が学校安全の意義を認識し，これまで積極的に取り組んできた成果を認められ，鹿児島県教育委員会より表彰されました。

鹿児島学習定着度調査の結果

１月に実施された学習定着度調査による結果をお知らせいたします。各教科共に志布志市の平均は上回りましたが，理科が県平均に及びませんでした。少人数指導や全職員による学力向上プロジェクト等の指導体制や，個別指導の成果が出ていると考えています。理科においては，実験や体験のまとめ方や単元終了後の確認の仕方，基本的な用語の定着などに力点を置き，再指導を含めて取り組んで参ります。

平成30年度鹿児島学習定着度調査（現小５）

教科等	国語	社会	算数	理科
平均正答率	66.6	82.7	74.2	52.6



津波てんでんこ（避難訓練）…3/5

通山小学校は，地震発生後津波が想定される避難訓練を年間３回，ショートの訓練を２回実施しています。３月５日は，総まとめとして，児童には知らせず，休み時間に設定して行いました。Ｊアラートの発信音の後，それぞれの場所で基本行動をとり，「津波が来るぞ。高台に逃げて！」の声に，それぞれが自分の判断で避難を開始しました。西山氏宅隣の芝畑に到着するのに１０分かかりましたが，騒いでパニックになることなく，全員避難できました。今後も，反省を生かしながら訓練を続けていきます。地域の皆様のご協力をお願いいたします。

↑上級生が並ばせます。

≪お知らせとお願い≫

高台の広場は，地主さんの御厚意により使用させていただいています。心より感謝いたします。現在，芝を販売用に養生している畑です。**訓練以外の使用はご遠慮ください。**（子どもたちが遊ぶ姿が見られるようです。保護者の皆様からも一言ご注意いただきますよう，お願いいたします。）

ありがとう！「たんぽぽ」の皆さん

通山小保護者の読み聞かせグループ「たんぽぽ」の皆さんが，今年も土曜日の朝，子どもたちのために読み聞かせをしてくださいました。エプロンシアターや紙芝居，プロジェクターを使った大型画面による読み聞かせもありました。本年度は，山重友紀子さんを中心にお父さん３名を含む12名の方々でした。物語だけでなく，バラエティに富んだ内容に，毎回子どもたちが瞳を輝かせ，読み聞かせの世界に引き込まれていました。

３月５日朝の活動の時間に，お礼の会を開き，感謝の言葉とお手紙，写真をお渡ししました。来年度も楽しみにしています。

※来年度の「たんぽぽ」への入会を募集しています。問合せ先：教頭へ

６年生を送る会＆お別れ遠足

３月８日（金）子どもたちの心を映すような晴天に恵まれ，６年生を送る会とお別れ遠足を実施しました。まず，体育館に集合し，各学年から６年生への感謝の気持ちを込めた出し物が発表され，手作りのメダルがプレゼントされました。その後，総務委員会の５年生がリードして，縦割り班に分かれて「伝言ゲーム」等のレクリエーションを行い，最後に６年生からの寄せ書きのプレゼントがありました。しんみりする場面，大笑いする場面，活発に動き回る場面，それぞれ楽しんでいました。お別れ遠足は，大崎のふれあいの里公園まで歩いていきました。お弁当を食べた後たっぷりと遊んで帰ってきました。

＜お弁当タイム＞

＜遊具でご機嫌＞

全員無事に学校に帰り着き，友達と一緒に家路につきました。

第３回　PTA 美化作業（3/3）

３月３日（日），第３回目のPTA 美化作業を行いました。体育館周辺の溝をきれいにし，地理置き場の草木をパッカー車に積み込む作業を小雨の中，泥だらけになりながら，お父さん方にお手伝いいただきました。また体育館のワックスがけも終わりました。卒業式に向けて，学校の環境整備ができました。ありがとうございました。

アンガーマネージメント講演会

２月28日（木）第３回学校保健委員会と家庭教育学級の共催による講演会を開催しました。今回は，コミュケーションコンサルタントの「高山りか」先生をお招きして「アンガーマネージメント」について学習しました。まずは，「怒る必要のあることと，怒る必要のないことの仕分けが出来るようになる（無駄に怒らない）」「必要のある場合は有効に怒りを伝えることができる（上手に怒る）」など，心にしみるお話を聞かせていただきました。たくさんの方と学びたい内容でした。

受賞おめでとう

志布志市「志」エッセーコンクール
＜島津賞＞１年　坂口　未空

志布志市読書感想文コンクール
＜特選＞２年　野須 俊志　４年　竹ノ内 くらら

県小学校書写展…学校賞受賞
＜小倉賞＞１年 今別府　美咲
＜優秀賞＞２年 上野　義來　３年　冨脇　愛子
＜奨励賞＞３年 平川　美佑　４年　原田 美樹奈
５年 濱岡 英樹　岩田 宗一朗 ６年 新越　裕基

【４月の主な PTA 関連行事予定】

８日(月) 新任式・始業式・入学式
１０日(水) PTA 三役会
　　PTA 専門部会（学級役員以外全員）
１１日(木) PTA 理事会
１２日(金) PTA 親子読書の日
１６日(火) 学級 PTA
１８日～２５日　家庭訪問
※　授業参観，PTA 総会，PTA 歓迎会は
　5/10（金）実施の予定です。

ひとりひとりに寄り添う教育をめざして！

平成 30 年度の学校評価結果をお知らせします。子どもたちは，学習面・生活面共に努力を重ね，よりよい自分になろうとする頑張りを見せてくれました。ご家庭では，親子読書に進んで取り組んだり「守ろう９時オフ！」に何とか努めようと話し合ったりしてくださいました。学校でも「共通実践事項」や学校経営構想に基づく努力事項に精一杯取り組みました。今年一年，保護者の方々，地域の方々に学校の教育方針に寄り添っていただき，無事に終える事が出来そうです。ご協力・ご支援に深く感謝いたします。ありがとうございました。（課題については次年度更に検討します。）

第 13 回市読書感想文コンクール

２月 23 日図書館祭りにて，２年生の野須俊志さんが「特選」の表彰を受けました。「ぼくとおじいちゃん」（全文紹介します。）

ぼくにこの本をすすめてくれたのは，ぼくのおかあさんです。きょ年，ぼくのおじいちゃんがなくなって，主人公のエリックと同じだからすすめてくれたのかな，と読んだ後に思いました。

この本は，エリックとおばけになったおじいちゃんが，おじいちゃんのわすれものをいっしょにさがすお話です。わすれものっていったい何だろう。ぼくは，早く知りたくなりました。どんどん読んでいくと，おじいちゃんのわすれものというのは，大切なまごのエリックに「さよなら」を言うことだと分かりました。

ぼくのおじいちゃんは，きょ年の１２月になくなりました。ぼくが生まれたときには，はつまごだととてもよろこんでくれたそうです。でも，ぼくは３才から６才までアメリカに行っていたので，あまり会えませんでした。エリックは，おじいちゃんとゆう園ちでジェットコースターにのったり，サッカーをしたり，たくさんの思い出がありました。ぼくは，おかあさんにぼくとおじいちゃんがどんなことをしたのか，聞いてみました。するとおかあさんは，「小さいころ，いっしょにギターをひいたり，どうぶつ園に行ったりしたのよ。」と教えてくれました。ぼくはそれを聞いて，そうなんだ，ぼくもエリックみたいに思い出せたらいいのになと思いました。ぼくたちは家ぞくみんなで会いに行きました。エリックは「さよなら」が言えなかったけれど，ぼくはおじいちゃんに，「おじいちゃん，みんなのことわすれないで。」と伝えることができました。でも，もしおばけになったおじいちゃんに会えるなら，ぼくはおばあちゃんに会いに行ってとたのむと思います。おばあちゃんは，一人でさびしそうです。だから，おじいちゃんが「帰ってきたよ。ずっと見てるからがんばれ。」と言えばおばあちゃんもきっと元気が出ると思います。

大すきなおじいちゃん。ぼくは今でもなみだが出てしまうよ。おばけになったおじいちゃんが出てきたらきっとぼくは，さよならを言わない。だって，ずっといっしょにいたいから。会えなくても，いつも見まもってくれているんだよね。ありがとう。

としゆきより。

平成３０年度　児童自己評価（３学期）

		できるようになりましたか	３学期
1	学習面	学習用具を忘れずに，準備することができましたか。	3.0
2		先生や友達の話をよくきくことができましたか。	3.5
3		自分の考えを大きな声で発表できましたか。	2.8
4		テレビやゲームの時間を決めて家での学習に取り組むことができましたか。	2.6
5		始まりのチャイムを守れましたか。	3.7
6		勉強の方法を考え，自分の力で答えを出すことができましたか。	3.1
7		毎日，家で音読ができましたか。	2.9
8		月に５冊以上，本を読むことができましたか。	3.3
9	生活面	すすんで元気なあいさつができましたか。	3.5
10		いじわるをせず，友達にやさしくできましたか。	3.6
11		学級や学校のきまりを守ることができましたか。	3.5
12		交通のきまりを守りましたか。	3.8
13		そうじを一生懸命することができましたか。	3.5
14		使った物のあとかたづけをしっかりすることができましたか。	3.8
15		係や委員会の仕事を忘れずにできましたか。	3.4
16		水かけなど花の世話を進んですることができましたか。	1.5
17		ていねいなことばづかいができましたか。	3.0
18		くつのかかとやトイレのスリッパをそろえることができましたか。	3.6
19	健康面	朝の体力づくりに参加したり，外で元気よく遊んだりしましたか。	3.6
20		ろうかや階段は，静かに右側を歩くことができましたか。	3.1
21		朝夕のはみがきは，きちんとできましたか。	3.8
22		ハンカチ，ちり紙，赤白ぼうしを忘れずに持ってきましたか。	3.1
23		シューズや歯ブラシは，週末に持ち帰り，きれいにしましたか。	3.5
24		体育服・かさなどは，わすれずに家に持って帰りましたか。	3.6

3学期共通実践事項自己評価（保護者用）

		共通実践事項	Ⅲ
かしこく	1	家庭学習の習慣化を図る。（音読を聞き，家庭学習を見届ける。1 週間に3回以上）90%	3.3
	2	子どもと話をする。（授業で習ったことや学校での出来事を肯定的に聞く。また，明日の準備ができたか聞く。）90%	3.3
	3	毎日のテレビやゲームの時間を決める。（「守ります！9時オフ」・ノーメディアへの取組）80%	2.8
やさしく	1	親が率先してあいさつをする。（おはよう･いただきます･ごちそうさま･行ってきます･ただいま･おやすみなさい等）90%	3.3
	2	人に優しくする心，感謝の心を育てるために親が手本を示す。（人を大切にする親の姿を見せる。「ありがとう」を声にする。）90%	3.1
	3	学校と協働で子どもを見守る。（授業参観やPTAに参加:90%，学校からの文書を読み，アンケート等の提出:100%）	3.2
だくましく	1	安全に配慮して，歩いて登校させる。（安全な登下校ができるように声かけをする。）90%	3.3
	2	疾病等の治療に連れて行く。（特に，う歯治療80%）	3.4
	3	「早寝・早起き・朝ご飯」の生活習慣を確立する。（就寝時刻を決め，守らせる，朝ご飯を一緒に食べる。）90%	3.2

3学期学校評価（職員共通実践事項）

		共通実践事項	Ⅲ
かしこく	1	人権尊重・特別支援教育の視点に立った個に応じた指導を行う。（補充問題や発展問題を準備し，個々の能力をさらに伸ばす指導を行う）90%	2.7
	2	通山「基本的な学習のしつけ」の徹底（特に「発表の仕方」「しっかり聞く」）80%	2.7
	3	授業で「音読・じっくり考える・発表する」場を設定する。100%	2.8
	4	宅習を計画的に出し，見届ける。（基礎基本内容・応用内容・個に応じた課題）90%	3.2
やさしく	1	すべての子どもに寄り添い，子どもの頑張ったことや良い行いを褒める。（一人一人に１日１回は声かけ）100%	3.0
	2	道徳の授業の充実及び全教育活動を通した豊かな心の育成・規範意識の醸成に努める。100%	3.0
	3	助け合いながら掃除や係活動に精一杯取り組ませる。（活動の意義を伝え，ボランティアの心を育む）90%	2.9
	4	職員間で課題を共有し，係を中心に全職員で指導に当たる。（問題点は教育的な指導により根気強く正していく。）100%	2.8
だくましく	1	教科体育の充実を図り，運動好きな子どもにする。（めあての設定・個々の変容が分かるカード等の活用）80%	3.2
	2	朝の体力つくりや一校一運動での体力つくりを行う。（参加率 90%）　記録会等は，結果ではなく練習の過程を記録し，伸びを褒める。	2.9
	3	朝の健康観察等で子どもの心と体の健康状況を把握し，情報の共有と適切な対処を行う。100%	3.3
	4	「自分の命を自分で守る」防災教育･安全教育の推進に努める。津波避難を体得させる。100%	3.3